

自分に正直になれば、 すなおな心……心が明るくなる

「正しいことをしたい」という心を大切に、
自分の心にまっすぐ向き合うこと、それが正直に生きること。



すなおになれない心……心が暗くなる

「自分につごうが悪いから」「失敗をみとめたくないから」
「本当のことを言うのがこわいから」といって、すなおになれなかったりごまかしたりすると、心が暗くなりませんか。

正直に生きることは、自分の心を明るくします。

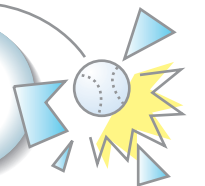
心はとても軽くなる 「心のつな引き」で自分と向き合おう



ぼくはいつも明るくて元気!!

……どうしていつも明るい顔をしていることができるのでしょうか。
それは、いつも、心のつな引きをして、正直な気持ちでいようと心がけているからです。

ボール投げをしていて、
まどガラスをわってしまった。



正直に言おうとする心

自分が失敗してしまった
ことだから、本当のことを
きちんと言おう。

正直に言えない心

しかられるのがいやだから
知らなかったことにして、
だまっていよう。

こちらが勝つとどんな気持ちでしょう。



こちらが勝つとどんな気持ちでしょう。



しょう じき 正直な人であるためのひけつ



よく使う言葉から考えてみよう。

自分の中にある
しょう じき 正直な心を
引き出していく言葉

「ごめんね。」
「ありがとう。」
「それはわたしです。」
「それはだめだよ。」
「よかったね。」



自分の中にある
正直な心を
おいしくしていく言葉

(知っていても)「知らないよ。」
(見ていても)「見ていないよ。」
(思わなくても)「そう思うよ。」
(していても)「わたしだけ
じゃないよ。」
(関係あるのに)「わたしには
関係ないよ。」

自分は、どちらの言葉をよく使っているだろう。

しょう じき 正直に明るい心で元気よく

しょう じき 正直な人をさがそう

お話で

図書室の本や教科書などの中から、
正直だと思った人をさがしてみましょう。
見つかったら、どのようなところが
正直だと思ったか、下の に書きましょう。

正直な人 [

どのようなところ

正直な人 [

どのようなところ

生活の中で

自分が正直になれたと思ったことはありませんか。
なれたら、そのときのようすを下の に書きましょう。

どのようなとき

どのようなこと

どのようなとき

どのようなこと

正直な人は、友だちの **わ** を
広げていくことができます。

